

教育環境整備部会 第2回会議

- 開催日時 令和2年9月11日(金) 18:00~19:10
- 場 所 米本南小学校職員室
- 議 題 (1) 校名案の検討について
(2) 学校施設について
(3) その他
- 出席者 部会長(市村米本南小校長), 部会員11人(阿蘇中教頭1人含む)
- 事務局 学務課4人
- 公開・非公開の別 公開
- 傍聴人 なし(定員3人)
- 審議内容

議 題1 校名案の検討について

事務局より資料を配布し、事務局より説明・提案

- ・校名案の主な選定方法と手続きの流れ
- ・校名決定時期
- ・選定方法(案)
- ・公募の概要(案)
- ・校種(義務教育学校)名

○委員からの意見及び質疑・応答

- ・校名公募の概要(案)について
応募資格について
 - ・公募する以上市民で良いのではないか。
 - ・市外でも市立学校教員の方々には是非参加してもらいたい。
- ・校名公募周知方法
 - ・阿蘇・米本地域の自治会には回覧予定。投票についても支所に用紙とボックスを用意する等して対応するなど、地域の意見を丁寧に聴けるように準備を予定している。
 - ・広報車、公民館掲示などで地域の方々に伝わるようにしてほしい。
- ・アンケートについて
 - ・児童生徒への統合の説明は済んでいるのか。していないとしたら順序としては当然説明をした後にアンケートとなるのではないか。
- ・校種(義務教育学校)名について
 - ・三つではなくその他の枠を設ける等自由に選ばせてはどうか。
 - ・今回の例示されたものを見ても、他の既存の小中学校と名称の感じが大きく変わると思う。

議 題2 学校施設について

現時点での教室配置・改修内容について、事務局より説明

○委員からの意見及び質疑・応答

- ・現在の教室配置案だと余裕教室がほとんどない。八千代市初の義務教育学校の設立ということで市の主要施策に位置付けてやっていくいわば「目玉」のような政策になっていくはずだ。そういう事業であるはずなのでお金をかけないでできる先行モデルのようにしてほしいという思いがある。
- ・教室数が少ないように感じる。
- ・小学校の蔵書を移動する際には、現在の阿蘇中の図書館だけでは厳しいので、阿蘇小のように ICT ルームに一部の蔵書を入れることも検討してほしい。
- ・増築棟・特別教室棟を建てることができれば、余裕教室ができて、様々な状況に対応できるのではないか。
- ・放課後こども教室はどうなるのか気になる。
- ・義務教育学校が開校してからの整備でもいいが、学校の改修計画に入っていればいいと思い要望をする。

Q 教室はすべてを改修する予定か。

A 普通教室として使用する教室については改修を行う予定で検討している。

主な改修内容としては、可動式黒板の設置、ランドセル用ロッカーの設置、小学校低学年が使用するエリアの階段の手すり・滑り止めの設置、手洗い場の整備を予定している。

Q 教室配置について、5～7年生の並びや1・6年生のつながりなど、今の小学校とは違う環境になるので、心配がある。

A 義務教育学校の学年のまとまりとして1～4年、5～7年、8・9年という先行事例があり、教育的意図で配置している。

Q 教室以外の学校施設についてはどのような計画があるのか。

A 体育館についてはバスケットゴールのサイズ等の確認が必要だと聞いている。またプールについては昨年度よりふれあいプラザのプールを使用している。

議 題3 その他

- ・次回は、10月23日（金）18：00～ 場所は阿蘇中学校とした。